

村松 英俊さん（横浜出身）

成年

Childs Pictures Bank代表

子どもたちへ芸術を推進するため活動中

テーマや時間の制限もなく、自由な発想で物づくりができるような場をつくり、将来は芸術の力で出雲から世界へ向けて発信できるような活動を目指しています



趣味は写真を撮ることで、これまで数々の作品が写真展にて受賞

出雲に ターンする前は、「大社」の地名は知っていましたが、島根県や松江は知りませんでした
たまたまある日一日だけ出雲を訪れ、この時のロケーションや人柄などに惹かれ出雲に移住することを決心しました

蛇口をひねると出てくるおいしい水、その水で炊いたごはんがおいしいこと、都会では近隣のコミュニケーションがないのが現状ですが、こちらでは“出雲人”ならではの人の温かさなど、横浜では感じなかったことを出雲に住んで実感しました

私は写真が趣味なので、山陰独特の曇空がまたいい感じを出してくれます
また海が好きで、今住んでいるところからも海が近いwave音に癒されます

ただ、残念に思うことは、出雲にはこのように自然が多く、良い環境が揃っているのに若者が外（県外）へ出て行くことです

私にとって出雲は、古くから文化、歴史が感じられ“和”のイメージを持っている地域だと思います

この地域は、奥深い出雲の歴史や独自の風景、風習など身近で体験できることから子どもを育てるなら“出雲”と思います

好きな言葉は・・・

『偃武修文』（えんぶしゅうぶん）

（手に持っている武器を筆に持ちかえる）